Xbox 360® 取扱説明書

XBOX 360® ARCADE

安全のために

- 本取扱説明書は Xbox 360® 本体の正しいセットアップ方法や使い方、お手入れの方法などを説明しています。安全に正しくお使いいただくための大切なお知らせですので、必ずお読みください。
- Xbox 360 本体のセットアップの仕方や使い方、手入れの仕方が正しくない場合、大けがや死亡など、人身事故の原因となる可能性があります。また、Xbox 360 本体が故障する原因となる可能性があります。
- お読みになったあとは、いつでもご覧になれる場所にこの取扱説明書を保管してください。

警告表示の意味 この取扱説明書で使用する警告表示の意味は次のとおりです。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となる可能性があります。
本文中では「⚠警告」で表示してあります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性があります。
本文中では「⚠ご注意」で表示してあります。

警告や注意のそれぞれの説明では、次のような記号を使用します。

感電 感電についての事項です。

厳守 プラグを抜く 守っていただく必要のある事項です。

禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 禁止されている事項です。

⚠ 警告

プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜く

次のような場合はすぐに電源プラグをコンセントから抜き、「修理について」をご覧になり、Xbox® カスタマーサポートまでご連絡ください。電源プラグを抜かずに使用を続けると、火災や故障の原因となります。

- Xbox 360 本体や AC アダプターから煙や異臭が出ている
- Xbox 360 本体や AC アダプターの上に液体をこぼした
- 電源コードが損傷している

感電 感電に注意

電源を切っている場合でも、コンセントにつながれた AC アダプターには高い電圧が掛かっています。高い電圧に触れると、感電によって死亡したり大けがをしたりします。また内部に触れることは、火災や Xbox 360 本体の故障の原因にもなります。AC アダプター内部の電圧をゼロにするには、コンセントから電源プラグを抜く必要があります。感電、火災、または Xbox 360 本体の故障をさけるために以下の注意事項を守ってください。

- AC アダプターがコンセントにつながっている間は、Xbox 360 本体や AC アダプターから出ているプラグなどの金属物に絶対に触れないでください。
- Xbox 360 本体をテレビ、ビデオ、その他の AV 機器に接続したり、または接続をはずしたりする場合には、いつでも必ず AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜くようにしてください。
- 雷が鳴り出したら、Xbox 360 本体、AC アダプター、コントローラー、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 警告

- 通気口から物を入れたり差し込んだりしないでください。
- お子様が金属物などを通気口から Xbox 360 本体や AC アダプターに入れることのないよう注意してください。
- Xbox 360 本体や AC アダプターを清掃する際に、通気口から何も物が入らないようにしてください。
- Xbox 360 本体や AC アダプターに異物が入ってカラカラと音がしませんか？このような場合は、すぐに AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜き、Xbox 360 本体の使用を中止し、Xbox カスタマー サポートまでご連絡ください。

電源コードは Xbox 360 用を使用する

電源コードは Xbox 360 専用のものを使用してください。他のコードを使用すると、感電や火災の原因となったり、Xbox 360 本体や AC アダプターの故障の原因となります。

コンセントやコードの定格を守る

Xbox 360 本体やテレビなどを電源に接続する際、合計の消費電力がコンセントやテーブルタップなどの定格を超えないように注意してください。

電源コードを傷つけない

感電、火災、Xbox 360 本体の故障の原因となりますので、電源コードについては次のことに注意してください。

- AC アダプターやコンセントから電源コードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。必ずプラグ部分をつかんで抜いてください。
- 電源コードを踏んだり重い物を載せたりしないでください。
- 電源コードを引っ張ったり、結んだり、折り曲げたりしないでください。
- 電源コードはストーブなど熱源の近くを通さないでください。
- お子様が電源コードを口に入れたり、ペットが電源コードをかじったりすることのないよう注意してください。

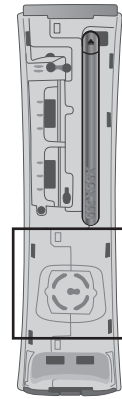
濡らさない

Xbox 360 本体や AC アダプターを濡らすと感電、火災、故障の原因となります。次のことに注意してください。

- Xbox 360 本体や AC アダプターを水が掛かるような場所に置いたり雨や湿気にさらしたりしないでください。
- Xbox 360 本体や AC アダプターの上や近くに飲み物などの液体の入った容器を置かないでください。
- 水や洗剤などを含んだ布で拭かないでください。
- スプレーを吹きかけないでください。

分解しない

Xbox 360 本体や付属品は分解したり改造したりしないでください。感電により死亡やけがの原因となる可能性があります。
また、フェイスプレートを外すと現れる、Xbox 360 本体に貼られているシールは、Xbox 360 本体が分解されていないことを確認するものです。このシールをはがした場合、本体は分解されたとみなされ、保証は無効となり、有償修理もお受け致しかねます。ご注意ください。



この部分に貼られたシールをはがすと、保証は無効となります。ご注意ください。

⚠ 注意

禁止 本体を移動させない

ディスク トレイに、ゲームディスクや音楽 CD、DVD ビデオなどのディスクが入っているときは、Xbox 360 本体を移動させないでください。ディスクや Xbox 360 本体の損傷を防ぐために、ディスクを取り出してから本体を移動してください。

禁止 不安定な場所に置かない

Xbox 360 本体は不安定な場所に設置しないでください。落下して頭や足などに当たってけがの原因となる可能性があります。

禁止 コントローラーを放置しない

コントローラーを倒れやすい物の近く、Xbox 360 本体の上、テーブルの上などに放置しないでください。ゲームによってはコントローラーが振動する場合があり、その振動によりコントローラーや Xbox 360 本体が落下したり近くの物が倒れるなどして、けがや故障の原因となります。使用しないときは、電源を切ってください。

禁止 通気口をふさがない

Xbox 360 本体や AC アダプターの通気口をふさがないよう、通気口の近くには十分スペースを空けてください。通気口がふさがれると内部が過熱し、故障の原因となります。

禁止 熱源の近くや直射日光の当たる場所に置かない

Xbox 360 本体や AC アダプターは、ストーブやオーディオのアンプなどの熱源の近くに置かないでください。また、直射日光の当たる場所にも置かないでください。 内部が過熱し、故障の原因となります。

禁止 コードの配置に注意

電源コードや AV ケーブルは、人が通って足を引っ掛けるような場所に配置しないでください。けがや Xbox 360 本体の故障の原因となります。

禁止 コードを引っ張らない

Xbox 360 本体を移動する目的で、接続されているコントローラー、AV ケーブル、電源コードを引っ張らないでください。ケーブルやコードの損傷の原因となります。

警告 乾電池に関する警告

注意

乾電池を誤って使用すると、液漏れ、発熱、または破裂の原因になります。乾電池から漏れた液は腐食性があり、人体に有害な場合があります。漏れた液でやけどする恐れがあり、また漏れた液を飲み込むと危険です。安全にお使いいただくために、次のことをお守りください。

- 乾電池はお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 乾電池を分解、改造、加熱しないでください。
- ワイヤレス コントローラーのバッテリー ケースを装着しない場合は、バッテリー ケースに乾電池を入れたままにしないでください。装着していないバッテリー ケースがキーホルダーや硬貨などの金属に触れると、乾電池がショートすることがあります。

取り付け

- 種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
- すべて新しい乾電池を使用してください。新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池はプラス (+) とマイナス (−) の向きを正しくセットしてください。

取り外し

- 長期間使用せず保管する場合は、乾電池を取り外してください。
- 古くなった乾電池、弱くなった乾電池、切れた乾電池はすぐに取り出してください。

乾電池が液漏れした場合

乾電池から漏れた電解液には腐食性があり、人体に有害な場合があります。漏れた液でやけどする恐れがあり、また液を飲み込むと危険です。乾電池から液が漏れた場合は、次の指示に従ってください。

- 漏れた液が皮膚や衣服に触れないように注意して、すぐにすべての乾電池を取り出してください。
- 乾電池から漏れた液が皮膚または衣服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 新しい乾電池を入れる場合は、湿らせたペーパータオルでワイヤレス コントローラーをしっかり拭くか、乾電池メーカーのクリーニング方法に従ってください。

廃棄

- 電池を火の中に投棄しないでください。
- 使用済みの乾電池は、乾電池メーカーの指示、およびお住まいの自治体の規則に従って処分してください。

⚠ 健康のために

光の刺激による発作について

ごくまれに、ゲーム中の強い光、光の点滅、パターンなどにより、発作を起こすことがあります。この発作には、筋肉のけいれんや引きつけ、自覚の一時的な喪失のほか、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いのような症状などがあります。また、発作を起こした際に転倒などして、けがをすることもあります。
このような症状を感じた場合には、すぐにゲームを中止し、医師の診断を受けてください。
保護者の方は、ゲームをしているお子様に注意を払ってください。年少者は、このような発作を起こしやすい傾向にあります。
あなたやご家族、ご親戚の中に、ゲーム中、またはそれ以外の状況で、過去にこの種の発作を起こした人がいる場合には、ゲームをする前に医師に相談してください。
ゲームをするときは、次のことに注意しましょう。

- テレビから離れて座る
- 画面の小さいテレビを使う
- 明るい部屋でゲームをする
- 疲れているときや眠いときはゲームをしない

ゲームによる身体の痛みや不快感について

ゲームをしていると、手、腕、肩、首などに痛みや不快感を覚えることがあります。このような症状が出た場合は、すぐにゲームを中止し、医師の診断を受けてください。放置すると、けがや病気につながるおそれがあります。場合によっては、後遺症として残ることもあり得ます。
ゲームによってはコントローラーが振動する場合があります。振動時にコントローラーを頭、顔、身体に当てて使わないでください。また、骨や関節に疾患のある方、指、手、手首、腕などをけがしている方は、コントローラーの振動するゲームは絶対にプレイしないでください。振動によって、症状が悪化する場合があります。
症状の発生の危険性を減らすため、ゲームをするときは次のことを守ってください。

- 楽な姿勢を取り、なおかつ悪い姿勢にならないようにする
- 手や指など身体の各部をリラックスさせる
- 1時間に 15 分から 20 分の休憩を取る

ゲーム中の健康を守るための詳しい情報については「健康のために」（http://www.xbox.com/jp/kenkou/ から入手できます）をご覧ください。

保護者の方へ

お子様に Xbox 360 本体の使用を許可する前に、以下の項目をお読みください。

- お子様が Xbox 360 本体でゲームで遊んだり、Xbox LIVE® に接続したり、バッテリーを交換したり、電源を接続したりする際、お子様には適さない場合や危険な場合があります。このような場合、保護者の方が行うか、または必ず事前に保護者の方が安全であることを確認してください。
- 保護者の監督なしで、お子様が Xbox 360 本体を使用する際は、本取扱説明書にある「安全のために」、「健康のために」および、その他の注意事項をすべてお子様に説明してください。
- お子様が Xbox 360 本体および Xbox LIVE で体験できる内容を保護者の方が管理する方法は、「保護者による設定」をご覧ください。

目次

3 安全のために
6 健康のために
6 保護者の方へ
7 目次
8 そろっていますか？
9 各部の名称
11 ユーザーインターフェイス（操作画面）の使い方
13 準備する — Xbox 360 本体を設置する
14 準備する — テレビに接続する
15 準備する — 電源に接続する
16 準備する — ワイヤレス コントローラー
19 準備する — ストレージ機器
20 準備する — 電源を入れる / 電源を切る
20 設定する — 初期設定
21 設定する — 保護者による設定
22 ディスクを使う
23 ゲームをプレイする
23 Xbox LIVE に接続する
26 DVD ビデオを観る
26 音楽 CD を再生する
27 ビデオ、音楽、写真を共有する
29 仕様
30 困ったときは
32 品質保証規定
33 修理について
34 お問い合わせ

そろっていますか？

万一足りないものがある場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

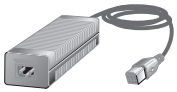
Xbox 360 本体
および
ワイヤレス コントローラー

Xbox 360 取扱説明書※

単三乾電池

コンポジット AV ケーブル

電源コード



AC アダプター

※ Xbox 360 は、Xbox LIVE などを利用して本体内部のソフトウェアを最新の状態に保つ機能があります。そのため、本取扱説明書と実際の動作が異なる場合があります。最新の取扱説明書は次の URL からダウンロードできます。

http://www.xbox.com/jp/support/howto/manual/

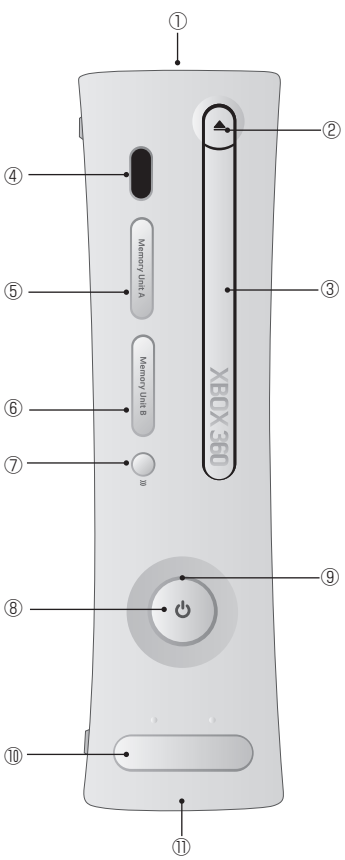
各部の名称

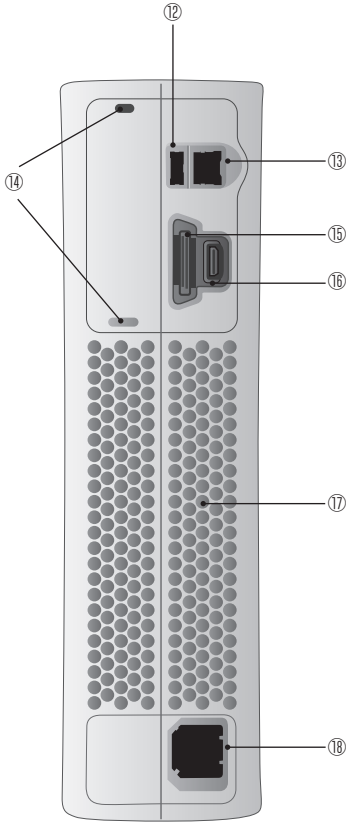
●Xbox 360 本体前面

① ハードディスク ベイ カバー
② イジェクト ボタン
③ ディスク トレイ
④ 赤外線受光部
⑤ メモリー ユニット スロット A
⑥ メモリー ユニット スロット B
⑦ 接続ボタン
⑧ 電源ボタン
⑨ リング ライト (4 分割されており、それぞれをクアドラントと呼びます)
⑩ コントローラー端子
⑪ フェイスプレート

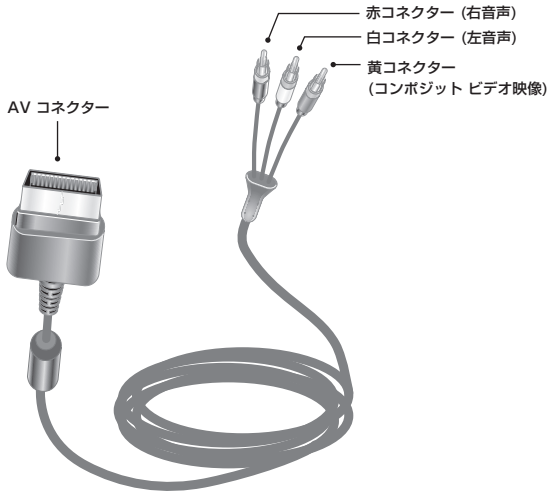
●Xbox 360 本体背面

⑫ コントローラー端子
⑬ イーサネット端子
⑭ Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター取付穴
⑮ AV 端子
⑯ HDMI 端子
⑰ 通気口
⑱ 電源端子





●コンポジット AV ケーブル



ユーザーインターフェイス（操作画面）の使い方

Xbox 360 のユーザーインターフェイス (操作画面) は「Xbox ダッシュボード」と「Xbox ガイド」の 2 種類があります。それぞれのユーザーインターフェイスは表示方法が異なりますが、選択できる項目は多くが共通しています (一部の項目はどちらか一方のユーザーインターフェイスからしかアクセスすることはできません)。主な操作はコントローラーの A ボタン、B ボタン、方向パッド、Xbox ガイド ボタンなどを使用します。それぞれのユーザーインターフェイスの使い方は以下を参考にしてください。

「Xbox 360 コントローラー」

「Xbox ダッシュボード」

「Xbox ダッシュボード」は、Xbox 360 本体にディスクをセットせずに起動した際に表示される、Xbox 360 のメイン画面です。Xbox 360 本体の設定をしたり、ゲームの最新情報を見たりなど、ほとんどの操作を「Xbox ダッシュボード」から行うことができます。画面はカテゴリーを選択する「チャンネル」と、「チャンネル」内での項目を選択する「パネル」に分かれています。「パネル」の中には、さらにチャンネルやパネルが含まれる場合もあります。目的の項目にたどりつくまで、必要に応じて、「チャンネル」や「パネル」の選択を繰り返します。

① 方向パッドの上下キーで「チャンネル」を選択します。

② 方向パッドの左右キーで「パネル」を選択し、A ボタンを押して決定します。戻るには B ボタンを押します。パネルが多数ある場合は、一度に全部のパネルを見ることはできません。方向パッドの左右キーを使ってパネルを左右に移動させ、目的のパネルを表示させてください (パネルの移動は LB、RB ボタンを使用することもできます)。

③ (必要に応じて) 「チャンネル」や「パネル」を選択します。

「Xbox ガイド」

「Xbox ガイド」は、Xbox 360 本体が動作している時 に、コントローラー中央の Xbox ガイド ボタンを押すと、いつでも呼び出せるユーザーインターフェイスです。「Xbox ガイド」は、ゲームをプレイしている最中でも、DVD ビデオを観ている時でも、いつでも呼び出すことができます。

① Xbox ガイド ボタンを押します

② 方向パッドの左右キーでカテゴリーの画面を選択します。

③ 方向パッドの上下キーで項目を選択し、A ボタンを押して決定します。戻るには B ボタンを押します。Xbox ダッシュボードに同じ項目がある場合は、Xbox ダッシュボードの該当する項目が表示されます。

④ (必要に応じて) 「チャンネル」や「パネル」を選択します。

準備する — Xbox 360 本体を設置する

落下に注意

Xbox 360 本体が落下して、頭や足などに当たってけがの原因となる可能性があります。落下を防ぐため、不安定な場所に設置しないでください。

設置するときは、以下のことにご注意ください

⚠ 警告

Xbox 360 本体が落下した場合、特に小さなお子様の上に落下した場合は、大きなけがになる可能性があります。落下によるけが、Xbox 360 本体の損傷などを防ぐために、以下の各項目をご覧になり、本体を正しく設置してください。

- 平たんで水平な面。
- 安定していて倒れるおそれがない場所。
- Xbox 360 本体のゴム足が 4 か所とも接地する場所。
- ほこりが少ない清潔な場所（ほこりがあると Xbox 360 本体が滑りやすくなります）。
- Xbox 360 本体が滑り落ちたり、落下しない場所。
- Xbox 360 本体のゴム足が汚れたり、ほこりが付着した場合は、乾いた布でクリーニングしてください。
- Xbox 360 本体を縦置きにする場合、万一倒れても落下することのないよう、Xbox 360 本体の周囲に十分広いスペースを確保して設置してください。

ケーブルの取り扱いは、以下のことにご注意ください

⚠ 注意

ケーブルは正しく扱わないと、けがや、Xbox 360 本体の故障の原因となります。以下の項目をご覧になり、正しく扱ってください。

- ケーブルは、人やペットが通って足を引っ掛けたり、つまずいたりするような場所に配置しないでください。
- Xbox 360 本体を使用していない場合には、Xbox 360 本体のケーブルをすべて抜き、お子様の手が届かない場所、ペットの通らない場所に保管してください。
- お子様がケーブルで遊ばないように気をつけてください。

過熱を防ぐ

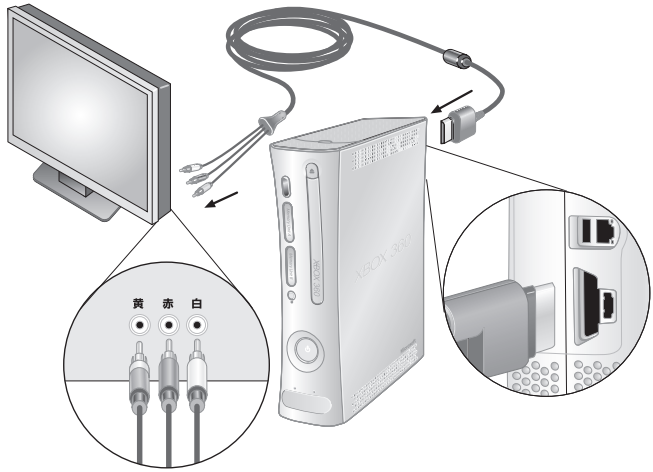
Xbox 360 本体を過熱させると、故障の原因となります。過熱を防ぐため、以下の各項目をご覧になり、本体を正しく設置してください。

- Xbox 360 本体や AC アダプターの通気孔をふさがないよう、通気口の近くには十分なスペースを空けてください。通気口がふさがれると内部が過熱し、故障の原因となります。
- Xbox 360 本体や AC アダプターをベッドやソファなどのやわらかい場所に置かないでください。通気孔をふさいでしまう可能性があります。
- 通気性がよくない本箱、棚、ステレオ キャビネットなどの狭い空間に、Xbox 360 本体や AC アダプターを置かないでください。
- エアコン、ストーブなどの暖房器具、オーディオのアンプなどの熱源の近くに、Xbox 360 本体や AC アダプターを置かないでください。内部が過熱し、故障の原因となります。

ほこりや煙を避ける

ほこりや煙の多い場所では、Xbox 360 本体を使用しないでください。ほこりや煙は、Xbox 360 本体（特に、DVD ドライブ）が故障する原因となります。ほこりや煙を避けて設置してください。

■準備する ― テレビに接続する



⚠ 注意
ご注意

接続作業を行うときは、Xbox 360 本体とテレビの電源は切っておいてください。電源を入れたままでケーブルを抜き差しすると、Xbox 360 本体やテレビが故障することがあります。

プロジェクション テレビに接続する場合は、プロジェクション テレビの取扱説明書をよくお読みになり、問題が無いことを確認してください。

[MEMO]
画面の解像度や音声の設定は Xbox ダッシュボードから行います。Xbox ダッシュボードとは、Xbox 360 本体にディスクをセットせずに起動した際に表示される画面です。解像度を設定するには、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[本体の設定] - [画面] - [画面の解像度] の順に選択します。音声を設定するには、[Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[本体の設定] - [オーディオ] の順に選択します。

(1) コンポジット ビデオ端子のあるテレビと接続する

① コンポジット AV ケーブルの AV コネクターを、Xbox 360 本体の AV 端子に接続します。
② 色分けされたコネクターをテレビ側の端子に、色を合わせて接続します。白コネクター (左音声)、赤コネクター (右音声)、黄コネクター (映像)。

[MEMO]
音声入力端子が 1 つだけ (モノラル音声) あるテレビの場合は、左右いずれかの音声コネクターを接続します。

(2) より高品質な映像と音声を楽しむ (オプション)

別売の AV ケーブルを利用すると、さまざまな種類のビデオ入力に接続することができます。

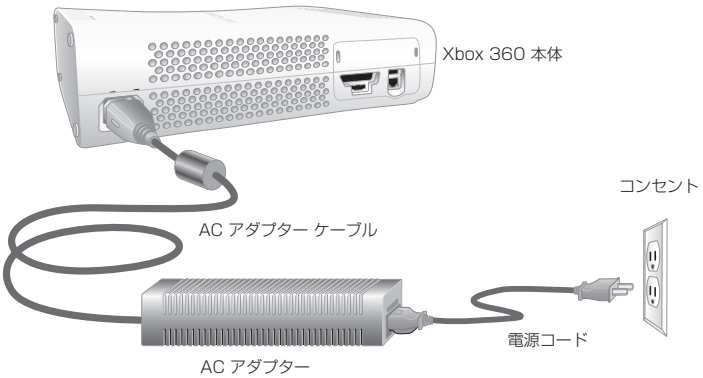
- Xbox 360 D 端子 HD AV ケーブルまたは Xbox 360 コンポーネント HD AV ケーブルを別途ご購入いただくと、D 端子またはコンポーネント映像入力端子を備えたテレビでハイビジョン出力することができます。
- Xbox 360 VGA HD AV ケーブルを別途ご購入いただくと、パソコン用モニターでハイビジョン出力することができます。
- Xbox 360 HDMI AV ケーブル を別途ご購入いただくと、HDMI 端子を備えたテレビでハイビジョン出力することができます。

(3) 光デジタル音声を利用する (オプション)

別売の上記 4 種類のケーブルには光デジタル音声出力 (角型) が装備されています。市販の光デジタル ケーブル (角型) を別途ご購入いただき、対応したオーディオシステムに接続すれば、5.1ch などの音声をお楽しみいただけます。

- 市販の光デジタル ケーブル (別売) を、オーディオ システムの光デジタル音声入力端子と AV ケーブルの光デジタル音声出力端子に接続し、Xbox ダッシュボードで音声の設定を行います。
- HDMI 出力とアナログもしくは光デジタル音声出力を併用する場合は Xbox 360 HDMI AV ケーブルに含まれるオーディオ アダプター ケーブルをご使用ください。

準備する — 電源に接続する



Xbox 360 本体を電源に接続するときは、正しく扱わないと、感電や火災による死亡やけが、Xbox 360 本体の故障の原因となります。以下の項目をよくお読みになり、正しく扱ってください。

⚠ 警告

- 電源コードを AC アダプターに巻きつけないでください。
- 電源コードを踏みつけないようにしてください。
- 電源コードをコンセント、AC アダプター、および本体に接続する場合、物に挟まったり折れ曲がったりしないように保護してください。
- 電源コードを引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。
- 電源コードはストーブなどの熱源の近くを通さないでください。
- 電源コードはタコ足配線をしないでください。
- お子様やペットが電源コードに近づかないようにしてください。お子様が電源コードを口に入れたり、ペットが電源コードをかじったりすることのないように注意してください。
- 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らないでください。必ずプラグ部分をつかんで抜いてください。
- AC アダプターが、電源コードからぶら下がらないようにしてください。
- 電源コードや AC アダプターが少しでも損傷した場合は、すぐに使用を中止し、Xbox カスタマー サポートに連絡して、新しいものと交換してください。
- 電源コードおよび AC アダプターは、お使いの Xbox 360 本体に付属していた製品、または正規の Xbox リペアー センターから受け取った製品だけを使用してください。
- AC アダプターと Xbox 360 本体との間、または電源コードとAC アダプターとの間に、他の装置を接続しないでください。Xbox 360 本体や AC アダプターが故障する原因となります。
- 電源コードを壁のコンセントに差し込む前に、その他のすべてのケーブルを Xbox 360 本体へ接続してください。電源コードを接続するときは、常に次の手順を守って接続してください。
  (1) AC アダプター ケーブルを Xbox 360 本体の電源端子にしっかり差し込みます。
  (2) 電源コードを AC アダプターにしっかりと差し込みます。
  (3) 電源コードを壁のコンセントにしっかりと差し込みます。

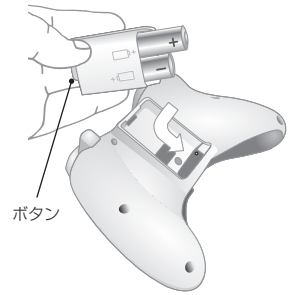
準備する — ワイヤレス コントローラー

乾電池を安全にお使いいただくために、本取扱説明書の「安全のために」の項目を必ずお読みください。

ワイヤレス コントローラーには、単三アルカリ乾電池を 2 本使用します。

乾電池を入れる

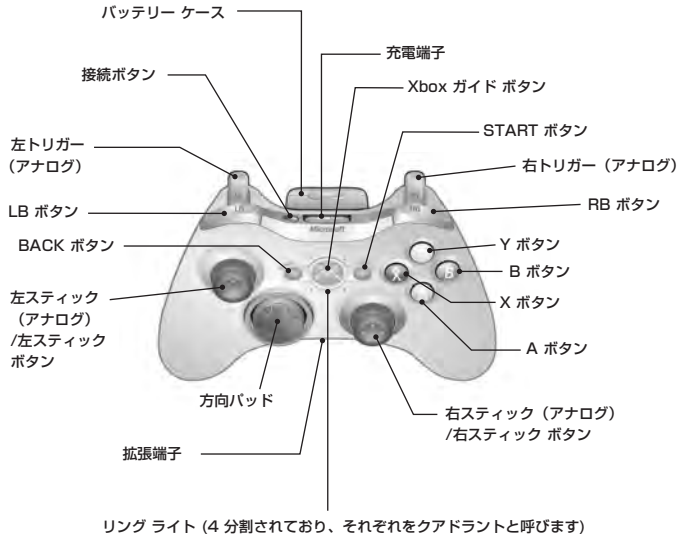
バッテリー ケースの上部にあるボタンを押しながら引き出してワイヤレス コントローラーから取りはずします。新しい単三アルカリ乾電池（LR6）2 本を、バッテリー ケースの下面に記されているプラス (+) とマイナス (−) の向きに従って入れます。バッテリー ケースをワイヤレス コントローラーの元の位置にしっかりと押し込みます。
Xbox 360 リチャージブル バッテリー パック（別売）を使用する場合は、Xbox 360 リチャージブル バッテリー パックに付属の取扱説明書をご覧ください。



⚠ ご注意 航空機への干渉

ワイヤレス コントローラーを航空機に持ち込む前、または手荷物を預ける前に、乾電池をすべて取り外してください。ワイヤレス コントローラーは、乾電池を装着している場合、携帯電話と同様に無線周波（RF）エネルギーを発することがあります。

●ワイヤレス コントローラー



- 別売のワイヤレス コントローラーを別途購入して、最大 4 台のワイヤレス コントローラーを接続することができます。
- ワイヤレス コントローラーは、Xbox 360 本体から最大約 10 メートルの距離から操作することができます。
- 単三アルカリ乾電池 2 本で最大約 40 時間プレイすることができます。

[MEMO]

- Xbox 360 コントローラー (別売) などの有線式のコントローラーは最大 3 個まで同時に接続できます。有線式のコントローラーは Xbox 360 本体の前面と背面にある 3 つのコントローラー端子に接続します。
- 一度に接続できるコントローラーは、有線式とワイヤレスを含めて合計 4 個までです。

ワイヤレス コントローラー を Xbox 360 本体に認識させて接続する

(1) Xbox ガイド ボタンを押してワイヤレス コントローラーの電源を入れます。

(2) Xbox 360 本体の電源ボタンを押して Xbox 360 本体の電源を入れます。

(3) Xbox 360 本体の接続ボタンを押します。Xbox 360 本体のリング ライトが光りながら回転を始めます。

(4) ワイヤレス コントローラーの接続ボタンを、ワイヤレス コントローラーのリング ライトが光りながら回転を始めるまで押します。

(5) お互いが認識されるとリング ライトの回転が停止し、4 つあるクアドラント (リング ライトの一部) のいずれかが点灯します。点灯したクアドラントは、ワイヤレス コントローラーの番号 (1～4) を示します。

[MEMO]

ワイヤレス コントローラーを Xbox 360 本体に認識させて接続する設定は 1 回だけ行えば、その後は電源を切っても記憶されます。別の Xbox 360 本体でお使いいただく際には、再度接続の設定が必要です。

●ワイヤレス コントローラーの機能

Xbox ガイド ボタン

ワイヤレス コントローラーの中央に Xbox ガイド ボタンと呼ばれるボタンがあります。このボタンを押すことで Xbox 360 本体の電源を入れることができます。また、すでに Xbox 360 本体の電源が入っている場合は Xbox ガイドが表示されます。

リング ライト

Xbox ガイド ボタンは、リング ライトで囲まれており、リング ライトは 4 つのクアドラントで構成されています。ワイヤレス コントローラーを Xbox 360 本体に認識させると、4 つのクアドラントのいずれか 1 つが点灯します。

Xbox 360 本体の電源を入れる

Xbox 360 本体の電源を入れるには、ワイヤレス コントローラーの START ボタンまたは Xbox ガイド ボタンを 1 秒以上押します。

ゲームでワイヤレス コントローラーを使用する

ゲームでワイヤレス コントローラーを使用する場合は、ゲームの取扱説明書をご覧ください。

拡張端子を使用する

拡張端子に、Xbox 360 ヘッドセット（別売）や Xbox 360 チャットパッド（別売）などのアクセサリーを接続できます。詳細は各アクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

充電端子を使用する

ワイヤレス コントローラーには、充電端子があります。この充電端子は、Xbox 360 プレイ & チャージ キット（別売）専用です。

ワイヤレス コントローラーの電源を切る

Xbox 360 本体の電源を切ると、自動的にワイヤレス コントローラーの電源は切れます。また、ワイヤレス コントローラーを一定時間操作せずに放置すると、自動的に電源が切れます。

準備する — ストレージ機器

ゲームの途中経過の保存や Xbox LIVE への接続には、Xbox 360 本体に内蔵されているストレージ (記憶装置) を利用します。また、データを保存するには、持ち運びに便利なメモリー ユニット (別売) や、大容量のデータを保存できるハードディスク (別売) を利用することもできます。これらの機器をまとめて「ストレージ機器」と呼びます。

●ストレージ機器に名前を登録する

(1) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[メモリー (ストレージ機器)] を選択します。

(2) ストレージ機器を選択します。
- メモリー ユニットを選択した場合は、MU と表示されることもあります。
- 以前、名前をつけていれば、その名前が表示されます。

(3) Y ボタンを押して [機器のオプション] 画面を表示し、[名前の変更] を選択します。

(4) 新しい名前を入力します。登録が完了したら、次からはその新しい名前で識別することができます。

●セーブ データをコピーまたは削除する

Xbox 360 本体に内蔵されているストレージに保存されているデータは、メモリー ユニット (別売) やハードディスク (別売) にコピーすることができます。また、データを削除して、内蔵ストレージの空き領域を増やすこともできます。

(1) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[メモリー (ストレージ機器)] を選択します。

(2) メモリー ユニット (名前を付けている場合はその名前) を選択します。

(3) セーブ データを選びます。

(4) メモリー ユニット、ハードディスク、その他のデバイスなどにデータをコピーするには [コピー] を、移動するには [移動] を選択します。データを削除するには、[消す] を選択します。

[MEMO]
- ストレージ機器に保存されているデータを削除すると、それを復活させることはできません。データを削除する前に、不要なデータかどうか確認してください。
- ハードディスクやメモリー ユニットなどのストレージ機器が故障した場合、保存されたデータが復元できなくなる可能性があります。大切なデータは別売のストレージ機器にバックアップを保存することを推奨します。
- Xbox 360 で楽しめるゲームや音楽ファイルなどのコンテンツの中には、ストレージ機器にコピーや移動ができない仕様のものもあります。

●ハードディスク

ハードディスク (別売) を Xbox 360 本体に取り付けると、Xbox LIVE からダウンロードしたゲームや予告編などのコンテンツ、ゲームの途中経過、ゲーマー プロフィールなどを保存することができます。また、初代 Xbox のゲームをプレイできるようになります (一部のゲームを除く)。

●メモリー ユニット

- メモリー ユニット (別売) で、ストレージ機器を追加できます。Xbox 360 本体の前面にあるメモリー ユニット スロットに、メモリー ユニットを最大 2 つまで同時に接続することができます。
- メモリー ユニットはハード ディスクよりも小さく、持ち運びもできます。Xbox LIVE プロフィールやセーブ データを別の Xbox 360 本体に移動することもできます (一部のゲームを除く)。

[MEMO]
- Xbox 360 システムソフトウェアがメモリーを使用するため、お客様のご使用いただけるストレージ機器の容量は、仕様で定められた容量よりも少なくなります。

準備する — 電源を入れる / 電源を切る

電源の入れ方

次のいずれかの方法で Xbox 360 本体の電源を入れることができます。

- Xbox 360 本体の電源ボタンを押します。
- ワイヤレス コントローラーの Xbox ガイド ボタン* または START ボタンを 1 秒以上押します。

電源の切り方

次のいずれかの方法で Xbox 360 本体の電源を切ることができます。

- Xbox 360 本体の電源ボタンを押します。
- ワイヤレス コントローラーの Xbox ガイド ボタン* を押すと Xbox ガイドがテレビ画面に表示されます。[設定] を選択し、[電源を切る] を選択します。最後に [本体の電源を切る] を選択します。
- Xbox ガイド ボタン*を 3 秒以上押して [電源を切る] を選択します。

*ご購入後、後述の初期設定が終わるまでは Xbox ガイド ボタンは機能しません。初期設定については次のセクションをご覧ください。

設定する — 初期設定

ご購入後初めて電源を入れたとき、初期設定画面が表示されます。ゲームをプレイする前にまず初期設定を行ってください。初期設定では、使用する言語、国や地域、画面の解像度、保護者による設定を設定し、その後、オフライン プロフィールを作成します。

[MEMO]

- Xbox 360 では、一人一人のプレイヤーにプロフィールが作成されます。
- Xbox LIVE に接続する前は「オフライン プロフィール」と呼ばれ、ご自身のゲーマー プロフィール名 (半角英数字 15 文字以内) や、顔写真代わりに使用するゲーマー アイコン、過去に遊んだゲームの名称、それぞれのゲームのスコア、自分の分身となるアバターなどが記録されます。
- Xbox LIVE に接続した後は「Xbox LIVE プロフィール」と呼ばれ、オフライン プロフィールに加えて、「評判」や「ゲーマー ゾーン」などが記録されます。

初期設定の内容は、電源を切っても記憶されます。初期設定で設定した項目は、[Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、いつでも変更することができます。

初期設定が終了すると、Xbox ダッシュボードが起動します。Xbox ダッシュボードが起動したらゲーム ディスクをセットしてください。ゲームが自動的にスタートします。

設定する — 保護者による設定

保護者の方は、児童や青少年がプレイできるゲームを、CERO（コンピュータ エンターテインメント レーティング機構）年齢区分に基づき制限することができます。また、Xbox LIVE の各機能やサービスについても利用範囲を簡単に設定することができます。

- プレイヤーのプロフィールなどに基づいて、さまざまなレベルでアクセスを拒否したり、制限したりできます。
- 保護者による設定を行うことによって、Xbox LIVE のアクセスを制限したり、プレイできるゲームの種類を制限したりすることができます。また、ファミリータイマーの設定を行えば、1 日の（または 1 週間の）使用時間を制限することもできます。
- 一部のレーティングの入った DVD ビデオでは、保護者が設定したレベル以下の DVD ビデオを再生できます。

保護者による設定は、初期状態では一切制限されておらず、全てのゲーム及び DVD ビデオがプレイできるようになっています。

保護者による設定は、大きく 2 つに分けることができます。1 つは、Xbox 360 本体に対する設定であり、設定内容はオンラインでもオフラインでも有効です。もう 1 つは、Xbox LIVE のお子様のプロフィールに対する設定であり、設定内容はオンラインの時にのみ有効です。

(1) Xbox 360 本体の設定

ゲーム、DVD ビデオなどについて、保護者による設定を有効にするには、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[保護者による設定] - [本体の制限] の順に選択します。

(2) Xbox LIVE の設定

Xbox LIVE の各機能の利用に関する設定は、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[保護者による設定] - [Xbox LIVE の利用制限] の順に選択します。設定に先立ち、お子様のお名前で Xbox LIVE への加入手続き（サインアップ）を行ってください。保護者による設定を行うには、保護者の方が、お子様のゲーマープロフィールでサインインする必要があります。

Xbox LIVE では、保護者による設定を行うことで、健全に Xbox LIVE を楽しめるようになります。アクセス許諾の制限、他のプレイヤーからの不適切な言語、不適切なコンテンツに対して制限、管理ができます。

次のように Xbox LIVE の利用制限を設定できます。

- オンライン ゲームの使用
  - オンライン ゲーム：お子様が Xbox LIVE で、他のプレイヤーとオンライン多人数ゲームで遊んでも良いかどうかを設定します。
  - 初代 Xbox のオンライン ゲーム：お子様が Xbox LIVE で、他のプレイヤーと初代 Xbox のゲームを遊べるかどうかを設定します。
- プライバシーとフレンドの設定
  - フレンド登録：お子様のオンライン フレンドの登録について設定します。
  - 音声と文字：お子様が Xbox LIVE で音声と文字でやりとりできる相手を設定します。
  - ビデオ：お子様が Xbox LIVE で映像でやりとりできる相手を設定します。
  - プロフィールの公開：お子様のゲーマー プロフィールの公開、非公開を設定します。
  - プロフィールの表示：お子様が Xbox LIVE メンバーのプロフィールを表示できるかどうかを設定します。
  - オンラインの状態：お子様のオンラインの状態を公開する相手を設定します。
  - フレンド リスト：お子様のフレンドリストを公開する相手を設定します。
- コンテンツの設定
  - メンバーが作ったコンテンツ：お子様が Xbox LIVE メンバーが作成したコンテンツを使用（表示など）できるかどうかを設定します。
  - 有料コンテンツ：お子様が Xbox LIVE マーケットプレースから有料コンテンツをダウンロードできるかどうかを設定します。

ディスクを使う

Xbox 360 本体は、ゲーム ディスクはもちろんのこと、音楽 CD や DVD ビデオを再生することができます。

ディスクを入れる

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) Xbox 360 ゲーム ディスク、または音楽CD、DVD ビデオ を、ディスク トレイにのせます。Xbox 360 本体を縦に設置している場合はラベル面を右にセット、横に設置している場合はラベル面を上にセットしてください。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻り、自動的にスタートします。

[MEMO]
Xbox 360 本体を縦置きにしている場合には、音楽 CD や DVD ビデオ などのディスクが落ちないように、ディスク トレイにしっかりと収まっていることを確認してください。

ディスクを取り出す

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) ディスクを取り出します。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻ります。

ディスクの取り扱いには、以下のことにご注意ください

⚠ 注意

- **ディスク トレイに、ゲームディスクや音楽 CD、DVD ビデオ などのディスクが入っているときは、Xbox 360 本体を移動させないでください。ディスクが損傷する恐れがあります。ディスクや Xbox 360 本体の損傷を防ぐために、ディスクを取り出してから本体を移動してください。**
- ひびの入ったディスクは決して使用しないでください。Xbox 360 本体の内部で粉砕したり、破片が詰まったりして、内部の破損を引き起こす場合があります。
- Xbox 360 本体を縦置きにしている場合には、シングル ディスク (8 cm) を使用しないでください。Xbox 360 本体の内部で詰まったり、DVD ドライブが損傷したりする場合があります。

ゲームをプレイする

Xbox 360 本体は、Xbox 360 専用に開発されたゲームディスクをプレイできます。

また、Xbox LIVE に加入すれば、Xbox LIVE アーケードで配信されているゲームもプレイすることができます（有料）。Xbox LIVE アーケードのゲームはメモリーユニット（別売）やハードディスク（別売）などのストレージ機器に保存されますので、ゲームディスクはありません。

ディスクを入れる

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) Xbox 360 ゲーム ディスク をディスク トレイにのせます。Xbox 360 本体を縦に設置している場合はラベル面を右にセット、横に設置している場合はラベル面を上にセットしてください。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻り、自動的にスタートします。

[MEMO]
Xbox 360 本体を縦置きにしている場合には、ゲームディスクが落ちないように、ディスク トレイにしっかりと収まっていることを確認してください。

ディスクを取り出す

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) ゲーム ディスクを取り出します。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻ります。

⚠ 注意
ご注意

- 複製したゲームや海賊版、その他の使用許諾されていないゲームは Xbox 360 本体でプレイできません。また、Xbox 360 本体の違法コピー防止システムを無効にしようとすると、Xbox 360 本体は永久に動かなくなります。そうした場合、保証は無効となり、本製品の有償による修理もお受け致しかねます。
- ディスク トレイにディスクが入っているときは、Xbox 360 本体を移動させないでください。ディスクが損傷する恐れがあります

Xbox LIVE に接続する

- Xbox LIVE を使えば、世界中のプレイヤーと接続でき、瞬時にコミュニティーの仲間になれます。
- オンラインで友達とボイス チャットを楽しんだり、Xbox LIVE マーケットプレースからコンテンツをダウンロードしたり、Xbox LIVE ならではの楽しみ方が広がります。
- Xbox LIVE ゴールド メンバーシップがあれば、レベルや好みが合うプレイヤーと、オンラインでゲームをプレイすることができます。

インターネットに接続する

Xbox LIVE を利用する前に、Xbox 360 本体をインターネットに接続します。インターネットに接続するには以下の方法があります。

- ADSLやケーブルモデムへの直接接続
- ルーター接続
- Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター (別売) を使用して、ワイヤレス ホーム ネットワーク接続

接続のセットアップおよびホーム ネットワーク オプションに関する詳細は、http://www.xbox.com/jp/support/connecttolive/guide/ をご覧ください。

[MEMO]
Xbox LIVE をご利用いただくには、高速ブロードバンド接続 (ケーブルテレビ、ADSL、光など) が別途必要です。高速ブロードバンド接続については、インターネット接続業者 (ISP) にお問い合わせください。

<ルーター接続のイメージ>

● ルーター接続

次のような場合は、ルーター接続がおすすめです。

- パソコン、または他の機器とインターネット接続を共有したい場合。
- パソコンの電源のオン・オフに関わらず、いつでも Xbox LIVE 上でプレイできるようにしたい場合。

ルーター接続をセットアップするには

(1) LAN ケーブルの一方をブロードバンドモデムのイーサネット端子に接続し、もう一方をルーターの WAN またはアップリンク端子に接続します。

(2) LAN ケーブルの一方をルーターのイーサネット端子に接続し、もう一方をパソコンのイーサネット端子、または他の拡張機器のイーサネット端子に接続します。

(3) LAN ケーブルの一方をルーターのイーサネット端子に接続し、もう一方を Xbox 360 本体の背面にあるイーサネット端子に接続します。

[MEMO]
モデムや拡張機器の中には、ルーターではなくネットワーク ハブを必要とするものもあります。

(4) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、 [ネットワーク設定] - [Xbox LIVE 接続をテスト] を選択してください。接続に何らかの問題が発見された場合は、画面に情報が表示されますので、その指示に従って接続や設定を修正してください。

<直接接続のイメージ>

● 直接接続

次のような場合は、直接接続がおすすめです。

・簡単な方法で接続をセットアップし、ゲームをプレイしたい場合。

・パソコン、または他の拡張機器とインターネット接続を共有したくない場合。

直接接続をセットアップするには

(1) LAN ケーブルの一方をブロードバンドモデム (ケーブルテレビ、ADSL、光) のイーサネット端子に接続し、もう一方を Xbox 360 本体の背面にあるイーサネット端子に接続します。

(2) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[ネットワーク設定] - [Xbox LIVE 接続をテスト] を選択してください。接続に何らかの問題が発見された場合は、画面に情報が表示されますので、その指示に従って接続や設定を修正してください。

● Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター (別売) で接続

次のような場合は、ワイヤレス接続がおすすめです。

・LAN ケーブルが設置できない場所にテレビがある。

・LAN ケーブルの設置がわずらわしい。

接続方法は、Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター (別売) に付属している取扱説明書をご覧ください。

※ ワイヤレス LAN アダプターを使用するには、別途ワイヤレスアクセスポイントが必要です。

接続で困ったときは

● Xbox 360 本体が自動的に接続できない場合は、Xbox ダッシュボードで、ネットワーク設定を手動で行う必要がある場合があります。

● インターネット接続業者 (ISP) の中には、ホスト名、MAC アドレス、ISP ユーザー名およびパスワード (PPPoE 認証用) などの特定の設定を必要とするものもあります。また、パソコンで事前に特定の Web ページにアクセスしたり、Xbox 360 の MAC アドレスを ISP に申請する必要がある場合もあります。

● これらの情報が必要かどうか、わからない場合には、ご契約の ISP にご確認ください。

● 接続に必要な情報がわからなくなった場合は、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[ネットワーク設定] - [ネットワークの設定] - [追加設定] - [出荷時の設定に戻す] を選択してください。これにより、PPPoE の認証情報、IP アドレス、DNS、ホスト名、MAC アドレス、ワイヤレス LAN 情報などが出荷時の状態に戻されます。

Xbox LIVE へ新規に加入する

Xbox LIVE を利用するために必要な個人情報などを登録する ID の作成が必要です。
ID を作成するには、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [サインイン] パネルを選択し、[プロフィール作成] を選択し、画面の指示に従って必要な情報を入力してください。
Xbox LIVE への加入手続きには、クレジットカードは必須ではありません。

Xbox LIVE 上でコミュニケーションする

Xbox LIVE を使って、オンラインで友達とチャットしたり、音声でコミュニケーションするときは、Xbox 360 ヘッドセット (別売) または Xbox 360 ワイヤレス ヘッドセット (別売) を使用します。接続方法は、各ヘッドセットに付属している取扱説明書をご覧ください。

DVD ビデオを観る

Xbox 360 で DVD ビデオを再生することができます。Xbox 360 ユニバーサル メディア リモコン（別売）を使用すると、Xbox 360 本体操作に加え、テレビの電源や入力切替、音量調節などもできます。

ディスクを入れる

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) DVD ビデオ ディスク をディスク トレイにのせます。Xbox 360 本体を縦に設置している場合はラベル面を右にセット、横に設置している場合はラベル面を上にセットしてください。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻り、自動的にスタートします。

[MEMO]
Xbox 360 本体を縦置きにしている場合には、DVD ビデオ ディスクが落ちないように、ディスク トレイにしっかりと収まっていることを確認してください。

ディスクを取り出す

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) DVD ビデオ ディスクを取り出します。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻ります。

Xbox 360 本体は、NTSC と、地域番号「2」を含む、または「ALL」の表示のある DVD ビデオを再生することができます。

注意
ディスク トレイにディスクが入っているときは、Xbox 360 本体を移動させないでください。ディスクが損傷する恐れがあります。

音楽 CD を再生する

Xbox 360 で音楽 CD を再生することができます。

ディスクを入れる

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) 音楽 CD をディスク トレイにのせます。Xbox 360 本体を縦に設置している場合はラベル面を右にセット、横に設置している場合はラベル面を上にセットしてください。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻り、自動的にスタートします。

[MEMO]
Xbox 360 本体を縦置きにしている場合には、音楽 CD が落ちないように、ディスク トレイにしっかりと収まっていることを確認してください。

ディスクを取り出す

(1) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが出てきます。

(2) 音楽 CD を取り出します。

(3) イジェクト ボタンを押します。ディスク トレイが Xbox 360 本体に戻ります。

Xbox 360 本体は、下のロゴマークの表示がある音楽 CD を再生することができます。

注意
ディスク トレイにディスクが入っているときは、Xbox 360 本体を移動させないでください。ディスクが損傷する恐れがあります。

ビデオ、音楽、写真を共有する

Xbox 360 本体は、他の機器と接続して、ビデオや音楽を再生したり写真を表示したり、その他のメディア ファイルを再生したりすることができます。

- 携帯音楽プレーヤーやデジタル カメラなどを USB 接続で Xbox 360 本体のコントローラー端子に接続できます。
- 家庭内 LAN を通じて、Xbox 360 本体を Windows® XP / Windows Vista® 対応パソコンに接続して、パソコンのハードディスクに保存されたビデオや音楽を再生したり写真を表示することができます。

●携帯音楽プレーヤーを接続する

携帯音楽プレーヤーを Xbox 360 本体に接続して、テレビなどの音響機器で再生できます。

(1) 携帯音楽プレーヤーを USB ケーブル (別売) で Xbox 360 本体にあるコントローラー端子に接続します。

[MEMO]

- USB ケーブルは携帯音楽プレーヤーに付属している場合もあります。
- USB 接続に対応していない携帯音楽プレーヤーは Xbox 360 本体に接続できません。
- Windows XP / Windows Vista 対応パソコンに接続した際、ドライバーなしでストレージ機器などとして認識される携帯音楽プレーヤーのみ、Xbox 360 本体に接続できます。

(2) USB 端子を通じて再生できるよう、携帯音楽プレーヤーを設定します。設定方法はお使いの携帯音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

(3) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [音楽ライブラリー] パネルを選択し、[ポータブル機器] を選択します。

(4) 聴きたい音楽または再生リストを選択します。

[MEMO]

携帯音楽プレーヤーやハードディスクから好きな曲を選び、ゲームプレイ中に BGM として再生することができます。曲を再生するには、次の手順で行います。

(1) ゲーム中に Xbox ガイド ボタンを押します。
(2) Xbox ガイドの [メディア] 画面で [曲を選ぶ] を選択します。
(3) [再生元] 画面から再生元を選択します。
(4) 好きな曲を選んで再生します。
(5) B ボタンを押してゲーム画面に戻ります。

⚠ 注意

全てのオーディオ ファイルを再生できるわけではありません。

著作権保護の施されているオーディオ ファイルは再生することができません。

全ての音楽ファイル形式を再生できるわけではありません。

工場出荷時に対応している音楽ファイル形式は WMA、WMA Pro、MP3 です。iPod などで採用されている AAC については、下記をご覧ください。

iPod などに採用されている AAC について

iPod などに採用されている AAC については、初期状態では再生することはできませんが、対応ドライバーソフトウェアをダウンロードすることで再生できるようになります。ドライバーは無償です。ゴールド メンバーシップでも、シルバー メンバーシップでもご利用いただけます。Xbox ダッシュボードから、[ゲーム マーケットプレース] チャンネル - [ゲーム ストア] パネル - [すべてのゲーム] チャンネル - [人気コンテンツ] パネル - [ゲーム追加コンテンツ] チャンネル - [音楽ファイル形式の追加] パネルの順に選択してダウンロードしてください。

●デジタルカメラを接続する

デジタル カメラを Xbox 360 本体に接続すれば、テレビで写真を見ることができます。

(1) デジタル カメラを USB ケーブル（別売）で Xbox 360 本体にあるコントローラー端子に接続します。

[MEMO]

- USB ケーブルはデジタル カメラに付属している場合もあります。
- USB 接続に対応していないデジタル カメラは Xbox 360 本体に接続できません。
- Windows XP / Windows Vista 対応パソコンに接続した際、ドライバーなしでストレージ機器などとして認識されるデジタル カメラのみ、Xbox 360 本体に接続できます。

(2) USB 端子を通じて再生できるよう、デジタル カメラを設定します。設定方法はお使いのデジタル カメラの取扱説明書をご覧ください。

(3) Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [画像ライブラリー] パネルを選択し、[ポータブル機器] を選択します。

●パソコンと接続する

- Xbox 360 本体と Windows XP / Windows Vista 対応パソコンを接続すれば、パソコンに保存しているビデオ、音楽、写真にアクセスできます。Windows Media Center 対応パソコン（以下、Media Center PC）に接続すれば、さらにパソコンで受信したテレビ番組や、パソコン内に保存されたテレビ録画（アナログ放送）、ビデオ、音楽、写真などにアクセスできます。
- パソコンとの接続方法は、「Xbox LIVE に接続する」に記載されたルーター接続の方法をご覧ください。

パソコンを使って音楽や写真を共有するとき、次のソフトウェアやリモコンを使うと便利です。

・Xbox 360 ユニバーサル メディア リモコンを使う

Xbox 360 ユニバーサル メディア リモコン（別売）には、通常の DVD ビデオ リモート コントロール機能の他に Windows Media Extender ボタンがあり、簡単に Media Center PC にアクセスできます。また、テレビの電源や音量、チャンネル切り替え、入力切り替えの操作を行うこともできます。

・Windows Media Player を使う

最新版の Windows Media Player を利用すると、お使いの Xbox 360 本体を Windows XP / Windows Vista 対応パソコンに接続できます。パソコンに接続すると、Xbox 360 本体で Windows XP / Windows Vista 対応パソコンに保存されたビデオ、音楽、写真を、家庭内のどこからでも再生することができます。テレビでスライドショーを表示したり、再生リストを作成して、ご家庭のオーディオ システムで音楽を再生したりすることも可能です。接続方法に関しては、http://www.xbox.com/jp/pcsetup/ でご確認ください。

・Windows Media Center Extender を使う

Windows Media Center Extender を利用すると、Xbox 360 本体で Media Center PC に保存された音楽、写真、ビデオを、家庭内のどこからでも取り込んで再生することができます。テレビでスライドショーを表示したり、再生リストを作成して、ご家庭のオーディオ システムで音楽を再生したりすることができます。また、Media Center PC で受信したテレビ番組（アナログ放送）を、ネットワークを経由して、Xbox 360 本体に接続されたテレビで見たり、Media Center PC のテレビ録画（アナログ放送）を Xbox 360 本体から操作することができます。接続方法に関しては、http://www.xbox.com/jp/pcsetup/ でご確認ください。

【ご注意】

「ビデオ、音楽、写真を共有する」に関する内容が変更されることがあります。最新情報は次の URL でご確認ください。

http://www.xbox.com/jp/hardware/

仕様

内容物

Xbox 360 本体	1
ワイヤレス コントローラー	1
コンポジット AV ケーブル	1
AC アダプター	1
単三乾電池 (試供品)	2
取扱説明書	1 式

システム

- 対称型 3 コア CPU
- ATI グラフィックス プロセッサー
- 512 MB 統合型 システム メモリー
- 256 MB ストレージ
- 映像
  - 解像度 : 最大 D5 (1920 × 1080) まで対応
  - アスペクト比 : ワイド スクリーンおよび 標準 (4:3) に対応
  - 出力 : HDMI、D 端子、コンポーネント、VGA、およびコンポジット ビデオ出力に対応 (ハイビジョン映像を出力する場合、別売の AV ケーブルが必要)
- ワイヤレス コントローラーおよび有線式のコントローラーの同時接続は最大 4 台まで対応 (ただし、有線式のコントローラーのみをお使いの場合、同時接続は最大 3 台まで対応)
- それぞれのコントローラーはヘッドセットの接続に対応

入出力端子インターフェース

- コントローラー端子 (前面 2、背面 1)
- メモリー ユニット スロット (2)
- イーサネット端子 (1)
- 電源端子 (1)
- AV 出力端子 (1)
- HDMI 端子 (1)
- 赤外線リモコン受光部 (1)
- ハードディスク端子 (1)
- ワイヤレス (内蔵、2.4 GHz デジタル スペクトラム拡散、最大 4 台のワイヤレス コントローラーおよび最大 4 台のワイヤレス ヘッドセットの接続に対応)

デジタル エンターテイメント

- DVD ビデオ再生 (プログレッシブ再生には、別売の HD AV ケーブルが必要) / 音楽 CD 再生 (音楽 CD の取り込みには、別売のハードディスクが必要)
- 携帯音楽プレーヤーやデジタルカメラをコントローラー端子に接続可能（一部機種は除く）
- Windows Media Center 機能搭載パソコンに保存されたビデオ、音楽、写真やアナログ放送のテレビ録画などに Xbox 360 本体から アクセス可能（Media Center 未搭載の Windows XP / Windows Vista 搭載パソコンでは、ビデオ、音楽、写真の再生に対応)

保護者による設定

- 保護者の方は、児童や青少年がプレイできるゲームを、CERO 年齢区分に基づき制限することができます。また、Xbox LIVE の各機能やサービスについても利用範囲を簡単に設定することができます

電源 : AC100V

消費電力 : 最大消費電力は AC アダプター底面のラベルに記載

本体サイズ: 293 x 257 x 83mm (横幅 x 奥行き x 高さ)

本体質量 : 3.5kg

動作温度 : 5 ～ 35 ℃

困ったときは

次のような場合は故障ではないことがありますので、以下の項目を参考にもう一度チェックしてみてください。

電源が入らない

壁のコンセントと AC アダプター、および AC アダプターと Xbox 360 本体の接続を確認してください。本取扱説明書の、「電源に接続する」をご覧ください。

> ⚠ 警告
> - 純正製品以外の AC アダプターや電源コードは、火災や感電を引き起こす場合があり大変危険です。絶対に使用しないでください。
> - 電源コードまたは AC アダプターが少しでも損傷した場合は、直ちに使用を中止し、Xbox カスタマー サポートに連絡してください。

画像が見えない

適切な AV ケーブルを使っていますか？本取扱説明書の、「テレビに接続する」をご覧ください。適切な AV ケーブルを接続したら、テレビの電源を入れ、テレビ側のビデオ入力を Xbox に設定します。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

音楽 CD の音質がよくない

ディスクが汚れていませんか？ディスクが汚れている場合、柔らかい布でディスクの中心から周囲に向かって丁寧に拭いてください。

音が出ない

- AV ケーブルは正しく接続されていますか？本取扱説明書の、「テレビに接続する」をご覧ください。
- 光デジタル音声出力を使用している場合は、アンプの電源が入っていることを確認してください。また、Xbox 360 本体のオーディオ出力を正しく設定してください。Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[本体の設定] - [オーディオ] を選択して、デジタル出力の設定を行ってください。

5.1ch で再生できない

5.1ch の再生には光デジタル音声出力を使用する必要があります。市販の光デジタル ケーブル (角型) を購入し、5.1ch に対応したオーディオ システムに接続してください。その後、Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[本体の設定] - [オーディオ] を選択して、デジタル出力の設定を行ってください。

音が 1 つのスピーカーからしか聞こえない

すべてのオーディオ ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。本取扱説明書の、「テレビに接続する」をご覧ください。

ディスク トレイが開かない

- ディスク トレイに貼られている保護フィルムをはがしたことを確認してください。
- フェイスプレートは正しく取り付けられていますか？Xbox 360 本体の前面に、取り外し可能なフェイスプレートがあります。フェイスプレートを正しく取り付けてください。
- 電源に接続していますか？本取扱説明書の「電源に接続する」をご覧ください。

ゲーム、DVD ビデオ、音楽 CD が始まらない

- 電源を入れた時に自動的にスタートする動作はあらかじめ設定することができます。Xbox ダッシュボードの [Xbox 360] チャンネルから [システム設定] パネルを選択し、[本体の設定] - [スタート設定] を選択し、希望する動作を設定してください。
- ゲームが始まらない場合、Xbox 360 本体が対応していないゲームをプレイしようとしている可能性があります。ディスクに Xbox 360 のロゴ マークがあることを確認してください。Xbox 360 のロゴ マークの付いていないゲーム ディスクはお使いいただけません。
- DVD ビデオが始まらない場合、Xbox 360 本体が対応していない DVD ビデオをプレイしようとしている可能性があります。 Xbox 360 本体は、NTSC と、地域番号「2」を含む、または「ALL」の表示のある DVD ビデオを再生することができます。

- 音楽 CD が始まらない場合、Xbox 360 本体が対応していない 音楽 CD をプレイしようとしている可能性があります。 Xbox 360 本体は、下のロゴマークの表示がある音楽 CD を再生することができます。

- ディスクは正しく入っていますか？Xbox 360 本体を縦に設置している場合はラベル面を右にセット、横に設置している場合はラベル面を上にセットしてください。
- ディスクが汚れていませんか？ディスクが汚れている場合、柔らかい布でディスクの中心から周囲に向かって丁寧に拭いてください。

リング ライトが点滅する

- リング ライトは、Xbox 360 本体に電源が入っている間は緑色に点灯し、イジェクト ボタンを押して、ディスク トレイが動作している間は点滅します。
- 動作中に、上記とは異なる状況でリング ライトが点滅する場合は、Xbox 360 本体に問題があると考えられます。

[MEMO]
リング ライトは 4 つのクアドラント (円周の 1/4) で構成されています。

症状 : Xbox 360 本体にあるリング ライトの 2 つのクアドラントが赤く点滅する
対処 : Xbox 360 本体が熱を持ち過ぎています。本体が冷えて点滅が止まるまで電源を切ってしばらくお待ちください。

症状 : ワイヤレス コントローラーにあるリング ライトの 4 つのクアドラントが緑色に点滅する
対処 : 既に 4 つのコントローラーが接続されており、これ以上 Xbox 360 本体がワイヤレス コントローラーを認識することはできません。

症状 : リング ライトが上記以外のパターンで光る
対処 : Xbox 360 本体内部に問題があると考えられます。点検が必要ですので、Xbox カスタマー サポートに連絡してください。

ワイヤレス コントローラーが動作しない

- ワイヤレス コントローラーの乾電池が古くなっていませんか？ 乾電池を 2 つとも同時に新品に交換してみてください。
- ワイヤレス コントローラーの電源は入っていますか？電源が入っていない場合は、Xbox ガイド ボタンを押してワイヤレス コントローラーの電源を入れてください。
- Xbox 360 本体がワイヤレス コントローラーを認識していない可能性があります。本取扱説明書の「ワイヤレス コントローラーを Xbox 360 本体に認識させて接続する」をご覧ください。
- ワイヤレス コントローラーの接続時にリング ライトの回転が 15 秒以上続く場合は、Xbox 360 本体とワイヤレス コントローラーの距離を近づけてください。また、ファイル キャビネットや冷蔵庫など、金属でできた大きな物から 1 メートル以上離してご使用ください。
- Xbox 360 本体の正面がワイヤレス コントローラーの方に向いていて、壁から離れていますか？ Xbox 360 本体の正面をワイヤレス コントローラーの方に向け、壁から離してください。
- Xbox 360 本体またはワイヤレス コントローラーに金属製の装飾やステッカーを貼っていませんか？ 金属製の装飾やステッカーを貼り付けると、ワイヤレス コントローラーの性能に影響する場合があります。装飾やステッカーを取り外してから、接続を試してください。
- コードレス電話 (2.4 GHz)、ワイヤレス LAN、ワイヤレス ビデオ送信機、電子レンジを使っていませんか？コードレス電話、ワイヤレス LAN、ワイヤレス ビデオ送信機、電子レンジは、ワイヤレス コントローラーの動作に影響することがあります。これらの電源を切ってから、接続を試してください。
- 上記の方法を試しても、ワイヤレス コントローラーが動作しない場合は、Xbox 360 本体の電源を切り、ワイヤレス コントローラーから単三乾電池、または Xbox 360 リチャージブル バッテリー パックを外してもう一度入れ、「ワイヤレス コントローラー を Xbox 360 本体に認識させて接続する」に示す手順を繰り返してください。

乾電池が液漏れした場合

本取扱説明書にある「安全のために」をよくお読みの上、指示に従ってください。

アクセサリーが動作しない

- アクセサリーのパッケージに、Xbox 360 に対応しているロゴ マークがついていることを確認してください。Xbox が提供する純正アクセサリーには、Xbox 純正製品ロゴ マークが付いています。

その他 Xbox 360 に対応しているアクセサリーには以下のロゴ マークが付いています。

- ゲームによっては、特定のアクセサリーが対応していない場合があります。詳しくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

ゲームを保存できない

ゲームの途中経過を保存するには、Xbox 360 本体に内蔵されているストレージ、またはハードディスク (別売) やメモリーユニット (別売) が必要です。これらのストレージが接続されているにもかかわらず保存できない場合は、空き容量が足りない可能性があります。空き容量を増やすには、不必要なアイテムを削除してください。

⚠ 警告
何らかの不具合が生じた場合でも、Xbox 360 本体、AC アダプター、アクセサリーなどを分解、補修、改造することは絶対にしないでください。感電や火災による死亡や大けがの原因となります。

品質保証規定

デザインや仕様は、予告なく変更することがあります。以下をよくお読みになり、お客様の権利と義務をご理解ください。以下に特別の記載のない限り、Microsoft とは、Microsoft Corporation を指すものとします。本製品の保証に関する事項は、マイクロソフト株式会社を通じてのみ対処されるものとします。

保証、免責、及び販売条件

ここで使用する「本製品」という用語は、Xbox 360 本体、Xbox 360 ワイヤレス コントローラー、および Xbox 360 本体内のマイクロプロセッサに埋め込まれていたすべてのソフトウェア (以下、"Microsoft ソフトウェア" という) を指します。「アクセサリー」とは、上記以外のハードウェア、ディスクに収納されたすべてのソフトウェア (Microsoft 製のソフトウェア及び Microsoft 製でないソフトウェアを含む) 及びハードウェア周辺機器並びにそれらの付属文書を指します。「アクセサリー」は「本製品」には含まれず、本保証の範囲にも含まれません。

A. 販売条件

1. Xbox 360 本体に内蔵されているか又は本製品中の Microsoft ソフトウェア (上述の定義による) は、その使用が許諾されるものであって、販売されるものではありません。本ソフトウェアは、Xbox 360 本体を介した場合のみ使用が許諾されます。適用法令により明確に許容されている場合を除き、本ソフトウェアを解析して仕様を明らかにすることはできません。
2. アクセサリーは、本保証の範囲には含まれておらず、お客様は、アクセサリーに付随して適用されるライセンス契約及び / 又は保証の条件に従うことに同意していただく必要があります。

B. 保証の期間

1. 1 年間の保証期間
   以下の E 項で述べる免責を条件として、Microsoft は、本製品について、本製品の外箱に付帯の保証書記載の日付後 1 年間 (Xbox 360 本体前面にあるリングライトの 4 つのライト [クアドラント] のうち 3 つが赤色に点滅する事象による場合には 3 年間) (以下「保証期間」) に限り、通常の使用下において材質上及び製造上の欠陥が実質的に存在しないことを保証します。
2. 保証期間内サービス
   Microsoft は、保証サービスとして、本製品に関連したあらゆる問題を解決するため、業務上適切な範囲において努力をすることを保証します。この保証規定は、本書に明示した条件のもとに無償修理をお約束するものです。したがって、保証期間経過後に発生した不具合の修理は原則として有償とさせていただきます。この保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてご不明の点がありましたら、Xbox カスタマー サポート又はお買上げの販売店にお問い合わせください。

C. 保証サービスの適用

保証サービスを受けるには、以下に示す手順に従っていただく必要があります。手順に従わなかった場合、本製品の修理が遅れたり、お客様が追加の費用を負担する必要が生じたりする可能性があります。

1. 保証サービスを受けるには、Xbox カスタマー サポートに電話をかけ、修理を申し込んでください。
2. 保証サービスを受けるには、本製品が 1 年の保証期間内にあることの証明として、本製品購入時の外箱に付帯の保証書に必要事項がすべて記入されている必要があります。
3. 保証サービスを受けるために本製品を返送する際は、購入時の外箱に入れ、Xbox カスタマー サポートが指定した宛先まで送付してください。
4. お客様は、Microsoft による保証サービスが行われる際、Microsoft 又はその代理人の側には秘密保持に関する義務はなんら発生しないことに同意するものとします。したがって、Microsoft に本製品を発送する前に、個人的なものであるか、又は秘密であるとみなしているファイルやデータは、お客様のほうですべて削除してください。

D. データ喪失の可能性

保証サービスにおいて、本製品に含まれるストレージ機器に欠陥がある場合、Microsoft は、修理のための唯一の選択肢としてストレージ機器の交換を選択する可能性があります。Microsoft は、いかなるデータの喪失に対しても責任を負うものではありません。お客様は、Microsoft がお客様のデータ喪失に対して責任を負わないことに同意したものとみなされます。

E. 保証の免責、除外

1. 保証の免責
   前述の保証内容は、お客様に対して提供される保証のすべてを示しています。他の文書またはパッケージ上に何らかの保証が記載されていたとしても、それらに代わるものです。Microsoft 及びその供給業者によって提供される本製品に関しては、本品質保証規定に基づく以外の保証は適用されません。Microsoft 又はその代理人、供給業者、従業員が、口頭や書面で情報や助言を与えたとしても、それらは何らかの保証となることも、本品質保証規定の適用範囲を広げるものでもありません。Microsoft 及びその供給業者は、本保証規定に別段の定めがある場合を除き、本製品を現状のままで提供するものであって、本品質保証規定において明示的に定められた以外のいかなる保証をするものでもありません。したがって、本製品が商品としての価値が高いことや、お客様の個人的な何らかの特定の目的に合致していることなどに関するいかなる保証も言明も、黙示的にすらなされているものではありません。また、本品質保証規定は、本製品が第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないことについていかなる保証を与えるものでもありません。
2. 保証の例外
   本製品が以下の条件のいずれかに当てはまる場合、本品質保証規定に基づく保証は適用されず、修理は有償となります。Xbox 360 本体や付属品は分解したり、改造したしないでください。また、分解、改造、製造番号の改ざんや削除等を行った場合、保証は無効となり、有償修理もお受け致しかねます。なお、フェイスプレートを外すと現れる、Xbox 360 本体に貼られているシールは、Xbox 360 本体が分解されていないことを確認するものです。このシールをはがした場合、その本体は分解されたものとみなされます。
   1 保証書のご提示がない場合。
   2 保証書に記入漏れがある場合、あるいはご購入日、販売店名などが書き換えられた場合。
   3 落下、液体や異物の混入など使用上の誤りによって故障した場合。
   4 当社以外で修理した場合。
   5 火災またはその他の不可抗力、天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障の場合。
   6 一般家庭外 (例えば業務用) での使用による故障の場合。
   7 Microsoft によって販売又は使用許諾されていない製品 (使用許諾されていないゲーム及びゲーム拡張機器、AC アダプター、電源供給を含むが、それに限定されない) 又は互換性のない製品と共に使用した場合。
   8 その他のプログラム、データ、ウィルス又はファイルによって損傷が生じた場合。
   9 購入後の輸送中に損傷が生じた場合。

F. 付随的、結果的、及びその他の特別な損害についての免責

1. 保証の不履行、契約の不履行、不法行為 (不注意を含む) 又は無過失責任等の請求の性質を問わず、また、Microsoft 及びその供給業者が損失や損害の可能性をあらかじめ認識していたか否かにかかわらず、本製品を使用することもしくは使用できないことによるか又はこれに関連する例外的、付随的、懲罰的、間接的もしくは結果的なあらゆる損害 (データの喪失、得べかりし利益の逸失、本製品又は関連機器の使用不能による業務阻害、人的損傷又は金銭的なものを含むあらゆる損失による損害を含むが、それに限定されない) に対して、Microsoft 及びその供給業者は、法令に別段の定めがある場合を除き、いかなる場合においても責を負うことはないものとします。
2. 本品質保証規定における Microsoft、その従業員、その子会社及びその関連会社の責任として Microsoft が本製品の代金の払戻しをお客様に対する唯一の救済策として選択する場合の Microsoft の責任の範囲は、本製品に対してお客様が支払った金額を上限とします。また、お客様又はお客様の代理人によって損害賠償の請求がなされた場合、Microsoft によって前述の金額が支払われることをもって、Microsoft、その従業員、その子会社及び関連会社は、お客様に対するすべての義務及び責任から恒久的に解放及び免除されることに、お客様は同意するものとします。

G. 準拠法

本品質保証規定は、日本国内においてのみ有効です。日本国内で本製品を取得した場合、本保証には日本国の法律が適用されます。

This warranty is valid only in Japan.

品質保証規定の内容が変更されることがあります。最新の内容は次の URL をご覧ください。
http://www.xbox.com/jp/support/

修理について

万一、Xbox 360 本体に不具合が起こった場合は、下記「修理のご依頼方法」の手順に従って修理を依頼してください。
なお、外箱は依頼の際に必要となりますので、必ず保管してください。

■ 修理のご依頼方法

修理をご依頼いただく前に、本取扱説明書の「困ったときは」をご覧ください。問題が解決しない場合は下記のいずれかの方法で修理をご依頼ください。

(1) Xbox カスタマー サポートで申し込む方法
- 右記の Xbox カスタマー サポートにご連絡ください。修理費用や修理に関する質問もこちらで承ります。
- お電話の際、Xbox 360 本体のシリアル ナンバーと外箱に記載されている保証書をご用意ください。
- Xbox カスタマー サポートの指示に従って Xbox リペアー センターにお送りください。その際、必ず購入時の外箱に入れてお送りください。

(2) Xbox 公式サイトから申し込む方法
- Xbox 公式サイトからも電話と同等に修理をお申込みいただけます。
- 保証期間外の修理を希望される場合、お電話での申し込みに比べ割安な料金となります。また、本体の保証の有無、修理の進捗状況などが確認できます。
- 詳しくは次の URL をご覧ください。
  http://www.xbox.com/jp/support/

■ 修理料金について

保証期間はお買い上げ日から 1 年間 (Xbox 360 本体前面にあるリングライトの 4 つのライト [クアドラント] のうち 3 つが赤色に点滅する事象による場合には 3 年間) です。保証期間内に正常な使用状態で故障した場合に限り、無料修理させていただきます。(詳しくは「品質保証規定」をご覧ください。) 但し、保証期間内でも有償修理となる場合があります。詳しくは Xbox カスタマー サポートにご相談ください。

■ その他ご注意

- 出張修理はお受けしておりません。
- 海外からの修理のご依頼および海外への発送はお受けしておりません。

■ Xbox カスタマー サポート

お問い合わせ先
マイクロソフト株式会社
Xbox カスタマー サポート
0120-220-340
(携帯電話などからは 03-3570-8261)
受付時間 10:00 ～ 18:00 (日、祝日を除く)
詳しくは次の URL をご覧ください。
http://www.xbox.com/jp/support/

●お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社
Xbox カスタマー サポート
0120-220-340 (携帯電話などからは 03-3570-8261)
受付時間 10:00 ～ 18:00 (日、祝日を除く)
詳しくは次の URL をご覧ください。http://www.xbox.com/jp/support/

●聴覚や言語に障碍がある方のための専用お問い合わせ先

聴覚や言語などに障碍をお持ちで、電話での会話が困難な方のために、ファックスでお問い合わせを受け付けております。
ファックス番号 ： 0570 - 000 - 560
※この窓口は、聴覚や言語などに障碍をお持ちの方の専用窓口です。障碍をお持ちで電話での会話が困難な方以外からのファックスは受付できませんので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

このドキュメントに含まれる情報は、URL やその他のインターネット Web サイトの参照も含めて、通知なしに変更されることがあります。特に断りがない限り、このドキュメントで例として示される会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、およびイベントは架空のものであり、実際の会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、およびイベントとは関係ありません。ユーザーには、該当するすべての著作権法に従う責任があります。マイクロソフトの書面による明示的な許諾がある場合を除き、著作権による権利の制限を受けずに、このドキュメントのいかなる部分も、いかなる形式、いかなる手段 (電子的方法、機械的方法、写真、録音など)、またいかなる目的でも複製、検索システムへの格納または導入、および転送することはできません。マイクロソフトは、このドキュメントに含まれる対象に関連して特許、特許出願、商標、著作権、またはその他の知的財産権を有している場合があります。マイクロソフトの書面による使用許諾契約に明示的に示されない限り、このドキュメントの提供によって、それらの特許、商標、著作権、またはその他の知的財産権に対する使用許諾が与えられることはありません。

© 2009 Microsoft Corporation. All Rights Reserved.
Microsoft、Xbox、Xbox 360、Xbox LIVE、Xbox 関連ロゴ、Xbox 純正製品ロゴ、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。DVD ロゴは、DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の登録商標です。本製品は Dolby Laboratories のライセンス供与により製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。未公開機密文書。Copyright 1999-2004 Dolby Laboratories. All Rights Reserved. HDMI, the HDMI logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.

ユーザー登録について

Xbox ホームページで Xbox 360 本体のユーザー登録を行うことができます。ユーザー登録をしていただいたお客様には、様々なゲーム情報やイベント情報などをお届けします。
詳しくは次の URL をご覧ください。
http://www.xbox.com/jp/register/

XBOX 360

Printed in China
0509 Part Number X14-89483-03